

令和4（2022）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

ブロック：日本海ブロック

クロダイ

海域	日本海北・中部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、秋田県水産振興センター、新潟県水産海洋研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター、福井県水産試験場、京都府農林水産技術センター海洋センター、鳥取県水産試験場、島根県水産技術
----	---------	------	--

(1) 調査の概要

- ・水産資源研は生物情報の収集、農林統計値の整理、各県漁獲情報の集約を実施した
- ・各県は漁獲統計の収集を実施した

(2) データ収集状況

- 各機関により、令和3年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施した
- ・青森県では2021年の月別漁獲量を収集済み
 - ・秋田県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・新潟県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・富山県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・石川県では主要10港の2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・福井県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・京都府では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・鳥取県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・島根県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み（*1）
 - ・水産資源研は、農林統計値を整理するとともに、山形県と兵庫県では1トン前後の漁獲があり、統計もあることを確認
- *1 類似種（キチヌ、ヘダイ等）を含む

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和3年度評価報告書を参照
- (2) 年齢・成長：令和3年度評価報告書を参照
- (3) 成熟・産卵：令和3年度評価報告書を参照
- (4) 被捕食関係：令和3年度評価報告書を参照

(4) 備考

- クロダイのみの集計ではないことがあり、精査必要
- 日本海全府県で統計値があったものの、年間の漁獲量が1トン未満の県も多く、モニタリング体制について、データ蓄積をしながら再検討が必要
- 石川県で放流実績がある